

# 都市マスニュース

News of the shimoda city planning

都市マスとは・・・都市計画マスタープランの略称。将来どんなまちを目指すのか、どんなことに力をいれていくのかといったことを定めた計画。まちの設計図のようなもの。現在、内容の見直し中です。

volume

11

2015.4



## 各地域でまちづくり会議を行いました

「都市計画マスタープラン」を策定するにあたり、地域の方々が委員となって、各地域（6地域）で、地域における必要な取組は何か？を考えました。

### 下田・本郷地域



- ◆ 良いところであれば人は自然と訪れるので魅力づくりが大切。
- ◆ 駅 河岸端(大川端) ペリーロードの道順を勧めたい。
- ◆ 伊豆急下田駅に一時停車スペースがほしい。

### 稲生沢地域



- ◆ シダレモモの植樹や今ある花を結び付け、花や歴史を巡るまちづくりをしたい。
- ◆ 河内の手筒花火は素晴らしい。
- ◆ 学校周辺の交通ルールは今一度徹底しなければいけない。

### 朝日地域



- ◆ 今の海を守る手立てはないだろうか。
- ◆ 災害時のための備蓄と避難対策を継続して行いたい。
- ◆ 地元や来訪する外国人と交流できるようにしたい。

裏面へ続きます

## 浜崎地域



- ◆ 観光客にもわかりやすい避難路をつくる。
- ◆ 地域の農水産物で商品開発をし、販売所をつくる。
- ◆ ジオサイトや海を活かしたハイキングコースづくりをしたい。

## 白浜地域

- ◆ 伊豆縦貫道から白浜に繋がる道路がほしい。
- ◆ 海岸線に店舗（地元の食堂、カフェなど）があるとよい。
- ◆ 夏以外の白浜の魅力づくりをしたい。



## 稲梓地域



- ◆ 若者へ安く宅地を提供、空き家情報を出して人口を増やす。
- ◆ 農産物の販売所があれば、生産者もつくりがいがある。
- ◆ 街道、林道、里山のネットワーク化。

掲載したご意見はほんの一部です。各地域での詳細な会議内容は、下田市ホームページ(下田市都市計画マスタープラン“地域別まちづくり会議”)からご覧いただけます。

## マスタープラン完成後の取り組み

現在、各地域での会議の内容を計画書に反映させているところです。

プランは9月完成を目指しています。

完成後は、順次各地域で、地域の皆様と共に、計画書に定めたプロジェクトを実行していきたいと考えています。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## お問い合わせはこちらまで

下田市役所 建設課

都市住宅係、伊豆縦貫道係

TEL:0558-22-2219

FAX:0558-27-1007

E-mail:kensetsu@city.

shimoda.shizuoka.jp